

現場見学体験会及び将来の担い手確保の取組について

- 工 事 名 : 園家離岸堤改良 (No108) 外ブロック製作その2 工事
請 負 者 : 株式会社 飯作組
- 現場代理人 : 倉 田 健 央
監理技術者 : 道 腰 健 吾

1. はじめに

本工事は下新川海岸の入善町下飯野（園家）地先において、海岸保全の有力な施設である離岸堤の改良に使用する、海岸コンクリートブロックを下新川郡入善町芦崎地先にて製作する工事である。

本文は、ブロック製作箇所である芦崎地区住民とのコミュニケーション向上を図る為、ブロック製作現場にて見学体験会を実施した事について、また見学体験会を通して将来の担い手確保にも取組んだ報告である。



【ブロック製作施工箇所】

2. 工事概要

- (1) 工 事 名 : 園家離岸堤改良 (No108) 外ブロック製作その2 工事
- (2) 工事個所 : 富山県下新川郡入善町芦崎地先
- (3) 工 期 : 平成30年 1月25日～平成30年 7月30日 (187日間)
- (4) 主要工種 : 海域堤防

海域本土工 海岸コンクリートブロック工

海岸コンクリートブロック製作：異形ブロック 32 t (実質量 30.85 t)	59個
海岸コンクリートブロック製作：異形ブロック 20 t (実質量 20.149 t)	20個
海岸コンクリートブロック製作：異形ブロック 12 t (実質量 12.355 t)	275個
海岸コンクリートブロック製作：異形ブロック 3 t (実質量 3.128 t)	59個

【異形ブロック 32 t】



【異形ブロック 20 t】



【異形ブロック 12 t】



【異形ブロック 3 t】



【完成写真】



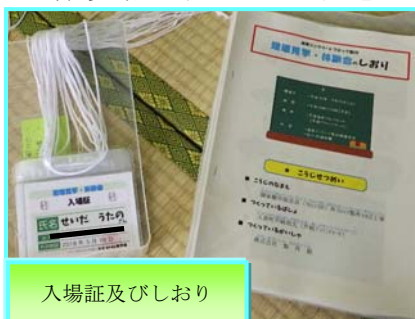
3. 目的・着目点

弊社は現在まで入善町芦崎地区にて、地元企業としてブロック製作工事を受注し施工してきました。その際地域への貢献、建設業のイメージアップ活動として芦崎町内主催の側溝清掃、草むしり、クリーン作戦に参加し、地域住民とのコミュニケーションを図ってきた。本工事では今まで実施した事のない地域貢献活動はないか検討し、芦崎住民を招いての現場見学体験会を開催する事とした。又、今回の見学体験会の参加者を児童及び中学生（ご父兄含む）を対象に開催し、児童及び中学生には記憶に残る企画、ご父兄には建設業の負のイメージ（きつい・汚い・危険）を払拭する企画を実施する事で将来の担い手確保も目的とした。

4. 現場見学体験会における将来の担い手確保の取組企画について

(1) 入場証及びしおりの交付 【記憶に残る企画】

① 現場ヤード内に入場する際、各自の名前が入った入場証を交付する事で、児童らに建設作業現場に来たんだと実感してもらおう事にした。また、見学体験会のしおりも作成配布した。



入場証の交付及びしおりを配布した際の感想

- ・入場証を首に掛けてもらった時に何だか凄い所に来たんじゃないかと思ったちゃ！（児童）
- ・自分の名前が書かれた入場証をもらったら、ちょっぴり嬉しかったです！（女子中学生）
- ・しおりの文字に全て振り仮名があるので私にも読めて嬉しかったよ～！（児童）

(2) 生コンクリート打設体験 【記憶に残る企画及び負のイメージを払拭する企画】

① 子供用に借りた異形ブロック（自質量0.5t）型枠で生コンクリート打設を体験するとともに、コンクリートにも触れてもらう事で、物づくりの面白さを伝え興味を持ってもらう事にした。



生コンクリート打設体験した際の感想

- ・コンクリートを混ぜる機械がずっと振動して、音がブーンと鳴って面白かった～！（児童）
- ・今回は小さい型枠で打設をしたが、もっと大きい型枠で打設したいと思いました！（中学生）
- ・打設の際に防護メガネ・手袋を着用していたので安全に考慮してると思いました。（ご父兄）

(3) 重機等の試乗体験 【記憶に残る企画及び負のイメージを払拭する企画】

①普段では乗る事が出来ない重機を試乗し体で感じてもらい、操作レバー等にも触れてもらう事で建設業における重機運転の魅力を伝える事にした。



重機等の試乗体験した際の感想

- ・重機の操作レバーが、ゲームのコントローラーに似ているので直ぐに覚えられるちゃ！（児童）
- ・とうちゃんが重機運転手なんで試乗できて嬉しいし、いつか僕も運転手になりたい！（児童）
- ・家の二階からクレーンのブームが見えるので、近くで見れて凄い迫力があつたちゃ！（児童）
- ・重機に試乗してみて、操作には力が無くても出来るので女子に向いてると思う！（中学生）
- ・クレーンの運転手席からの眺めが最高！操作レバーが沢山あって凄かったです！（中学生）
- ・重機の前で記念写真を撮れる事は滅多にないので、写真を見せて学校で自慢します！（中学生）
- ・重機はいろいろな安全対策が施されており、運転作業が危険じゃない事が分かった。（ご父兄）
- ・子供が将来、重機運転手になってくれたら、親として誇りに思う仕事だと思います。（ご父兄）

(4) 建設現場における働き方改革の説明 【負のイメージを払拭する企画】

①本工事で取組んでいる働き方改革として、長時間労働削減の為に週休2日制への取組、女性が活躍する場として女性技術者育成への取組、男女とも働きやすい環境とする為に現場環境改善への取組を説明し、建設業の負のイメージ（きつい・汚い・危険）を払拭する事にした。

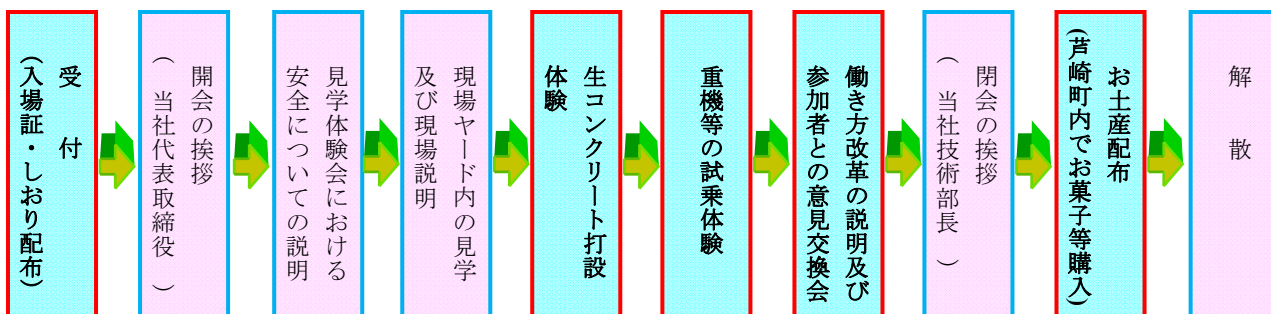


建設現場における働き方改革の説明をした際の感想

- ・建設現場に女性技術者がいるのには驚きましたが、働く姿がとっても素敵でした！（中学生）
- ・昔に比べて建設現場の働き方が変わってきている事が分かって勉強になりました！（中学生）
- ・週休2日制、現場環境改善いろいろ取組んでいて建設業のイメージが変わりました（ご父兄）
- ・トイレが綺麗でしたし、室内も女性への細かい気配りがされていて良かったです。（ご父兄）

5. 現場見学体験会を終えて

現場見学体験会は「将来の担い手確保の取組企画」の他に、下記フローの通り実施した。



※赤枠太字は将来の担い手確保の取組企画

現場見学体験会を終えての感想

- ・コンクリートに触ったり、重機に乗って楽しかったし、お土産も貰えてよかったちゃ！（児童）
- ・女性技術者がいる事が分かり、将来私でもなれる職業だと知れてよかったです！（女子中学生）
- ・今回の見学体験会を通して、建設業もいろいろな働き方改革を行っている事が分かり、将来子供が建設業に従事したいとなった時でも快く承諾したいと思いました。また、芦崎住民としてこの場所でどんな事が行われているか知る事ができ、工事への理解を深めました。（ご父兄）

今回の現場見学体験会には児童・中学生20名、父兄8名、総勢28名の方に参加して頂いた。

将来の担い手となりうる児童及び中学生には、記憶に残る企画を考えて実施し、少しでも建設業に興味を持ってもらえたかなと、子供たちの笑顔を見て確信した。この見学体験会をきっかけに将来建設業に携わってくれる子が出てくることを期待する。ご父兄には建設業の負のイメージを払拭する企画を考えて実施し、建設業の素晴らしさや魅力、働き方なども理解して頂けた。



参加者の集合状況



終了後の笑顔（女子中学生）



終了後の笑顔（児童）

6. おわりに

本工事を無事に竣工を迎えられたのは協力業者や御指導いただいた監督職員をはじめ、現場見学体験会を開催する際に、御協力していただいた芦崎児童クラブ会長・役員の方々に深く感謝する。

現在、北陸地方整備局管内で「現場見学提案・実施モデル工事」の試行を行っているとの事ですので、下新川海岸工事で試行の際には管内の皆様と共に子供達やご父兄、地域住民等に建設業の良さをアピール・周知していき、もう一度子供達の素晴らしい笑顔を見たいものである。



とても興味を持ってくれた笑顔（児童）